



広 報 きたかた

Kitakata
Public Information

平成29年7月発行

お知らせ版

【編集・発行】 喜多方市企画政策部企画調整課

☎ 0241(24)5206 FAX 0241(25)7073

喜多方市ホームページ <http://city.kitakata.fukushima.jp>

補助・支援

アグリチャレンジ支援事業

内容 地域農林産物を生かした商品開発や販路開拓に向けた6次産業化の取り組みを支援します。

補助対象者と期間

①農業者、農地所有適格法人、農業者の組織する団体など(2年間) ②市内に店舗または工場などを有する食品製造などを行う事業者(1年間)

補助対象経費

①市場調査やアドバイザー依頼②商品開発や試作に必要な原材料・資材購入③外部業者への加工委託④成分分析委託⑤パッケージデザイン作成⑥販売促進活動

補助率 3分の2以内(上限年40万円)

採択数

2事業

応募方法 所定の様式(市ホームページからダウンロード可能)を作成し、提出

応募期限

8月4日(金)

問合せ

農業振興課 経営企画係 ☎(24)5277または各総合支所産業課 農林係

多子世帯保育料 軽減事業費補助金

内容 多子世帯の経済的負担の軽減を図るため、保育料の一部を補助します。

対象

3人以上の子どもを養育している世帯にあつて、第3子以降で平成29年4月1日現在3歳未満の児童の保育料を支払っている保護者

申請方法

こども課および市内の公立・認可保育施設にある申請用紙にて、保育施設を通じて申請してください。 ※認可外保育所に入所している場合は、直接こども課に提出してください。 ※保育料に未納がある場合など、補助の対象にならない場合があります。

申請期限

11月30日(木)

支給方法

年2回(支給日は未定)に分けて交付します。

問合せ

こども課 子育て支援班 ☎(24)5229

募集

環境教室

内容 身近な川にはどんな

生きものがすんでいるのかな。川の達人に教えてもらいながら、夏休みに親子で自由研究をしてみよう。

川にすむ生きものを観察したり、キットで水質検査をして、水環境を学びます。

日時

8月6日(日)午前10時〜正午

場所

本庁舎正面入口(集合)、田付川(教室)

応募資格

小学生とその保護者

定員

30人(先着順)



問合せ

環境課 環境推進係 ☎(24)5261

交通安全

作文・標語コンクール

内容 交通安全ルールを守ることの大切さや交通安全につ

いて日頃から心掛けていることなどを作文・標語として募集します。

大切な命を奪いかねない交通事故を防止しましょう。

応募区分

作文、標語の部と各6部門(小学生低学年、高学年の部、中学生の部、高校生の部、一般の部、高齢者の部)を募集します。

優秀作品は今秋開催予定の交通安全市民大会で表彰します。

応募方法

①作文「小学生、中学生の部」は縦書き400字詰め原稿用紙3枚以内、「高校生、一般の部、高齢者の部」は5枚以内とし、交通安全に関する内容としてください。②標語は、各部門いずれも、交通安全、交通事故防止に関する内容としてください。

※作文、標語いずれも一人1作品までとします。

応募期間

8月1日(火)〜31日(木)※当日消印有効

問合せ

生活防災課 市民生活係

☎(24)5208または各総合支所 住民課

合支所 住民課

募 集

平成30年度採用喜多方地方
広域市町村圏組合職員
(高校卒程度)

試験区分・採用予定人員

高校卒程度 若干名

職務の内容 環境センター
(ごみ処理施設またはし尿処理施設)の管理・運営業務などに従事

受験資格 平成5年4月2

日以降に生まれた方で、学校教育法による高等学校を卒業した方(高等学校卒業程度認定試験合格者を含む)または平成30年3月卒業見込みの方

受付期間 7月18日(火)～

8月10日(木)午前8時30分～午後5時15分(土・日を除く)郵送の場合8月8日(火)消印有効

第1次試験日・場所 9月

17日(日) 磐梯町中央公民館

試験申込書の請求

①喜多方地方広域市町村圏組合事務局総務係

②市役所総務課または各総合支所住民課、北塩原村役場

総務企画課、西会津町役場総務課

※申込書は組合ホームページ (<http://www.kouiki.kitakata.fukushima.jp>) からダウンロードして使用できますが、必ずB4版で印刷してください。

問 申 喜多方地方広域市町村圏組合事務局 総務係
☎(22)3426

平成30年度採用喜多方地方
広域市町村圏組合消防職員
(高校卒程度)

採用職種・採用予定人員

消防吏員 若干名

職務の内容 広域圏組合消防本部および各消防署において、火災、救急、救助など各種災害における現場活動ならびに火災予防などに関する業務、その他消防行政に関する業務に従事

受験資格 平成2年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による高等学校を卒業した方(高等学校卒業程度認定試験合格者を含む)または平成30年3月卒業見込みの方

受付期間 7月18日(火)～

8月10日(木)午前8時30分～午後5時15分(土・日を除く)郵送の場合8月8日(火)消印有効

第1次試験日・場所 9月17日(日) 磐梯町中央公民館・磐梯町民体育館

試験申込書の請求

①喜多方地方広域市町村圏組合消防本部総務課および各署、分署
②市役所総務課または各総合支所住民課、北塩原村役場総務企画課、西会津町役場総務課

く) 郵送の場合8月8日(火)消印有効

第1次試験日・場所 9月

17日(日) 磐梯町中央公民館・磐梯町民体育館

試験申込書の請求

①喜多方地方広域市町村圏組合消防本部総務課および各署、分署
②市役所総務課または各総合支所住民課、北塩原村役場総務企画課、西会津町役場総務課

※申込書は喜多方消防本部ホームページ (<http://119.kouiki.kitakata.fukushima.jp>) からダウンロードして使用できますが、必ずB4版で印刷してください。

問 申 喜多方地方広域市町村圏組合消防本部 総務課
☎(22)6212



問 申 喜多方地方広域市町村圏組合消防本部 総務課
☎(22)6212

精神保健福祉ボランティア
養成講座

内容 精神に障がいを持っている方々を理解し、支えていくための方法を学びます。

日時 8月5日(土)午前9時30分～午後3時50分

場所 昨雲会館1階ホール

定員 20人

応募期限 7月21日(金)

申し込み方法 住所、氏名、年齢、電話番号、弁当(500円)の有無について、電話で申し込んでください。定員になり次第締め切ります。

問 申 保健課 健康推進室
☎(24)5223または各総合支所住民課 市民サービス班

ポリテクセンター訓練生
訓練科 電気設備技術コース
定員 15人
訓練期間 9月5日(火)～平成30年2月28日(水)
対象 ハローワークに求職登録されている方で、職業訓練の受講が望ましいと判断された方
受講料 無料
申込期限 8月8日(火)

選考日 8月16日(水)午前9時

施設見学会

内容 今までのキャリア(職業能力)にプラスして、新たな技能を習得する職業訓練についての見学会です。詳しくはお問い合わせください。

日時 7月24日(月)、31日(月)午後1時30分～3時30分

申 ハローワーク喜多方
☎(22)4111

問 ポリテクセンター会津
訓練課
☎0242(26)0520

テクノアカデミー会津
受講生
【受験対策コース】第二種
電気工事士(学科)下期
日時 9月7日(木)、8日(金)、11日(月)、12日(火)、13日(水)、14日(木)、15日(金)、19日(火)、21日(木)、22日(金) 午後6時～8時
受講料 4700円
教材費 1188円
定員 10人
申込期限 8月18日(金)

【受験対策コース】危険物
取扱者(乙種第4類)

日時 9月25日(月)、26日

(火)、28日(木)、10月2日

(月)、3日(火)、10日(火)、11

日(水)、12日(木) 午後6時

～8時

受講料 3900円

教材費 1500円

定員 10人

申込期限 9月4日(月)

Jwcad製図スキルアッ
プ(建築図面編)

日時 10月2日(月)、4日

(水)、10日(火)、12日(木)、16

日(月)、18日(水)、20日(金)、

23日(月)、25日(水)、27日

(金) 午後6時～8時

受講料 6700円

教材費 3456円

定員 10人

申込期限 9月11日(月)

【共通事項】

場所 テクノアカデミー会津

申し込み方法 テクノアカ

デミー会津のホームページ

からダウンロードした「受講

申込書」に記入し、Eメール

aizu-ta@pref.fukushima.go
.jp、郵送、持参、もしくはF
AX(27)3312で申し込

んでください。

問 申 テクノアカデミー会津

☎(27)3221

離職者等再就職訓練受講生

建設人材育成基礎科

日時 9月20日(水)～12月

19日(火)3カ月間

場所 会津アピオパソコンス

クール・平和自動車学校

目標資格 大型特殊自動車

免許、車両系建設機械講習、

建築CAD検定試験3級、

Microsoft Office Specialist

Word2010、Microsoft Office

Specialist Excel2010

教材費 1万2204円

資格以外にも、ビジネスマ

ナー、コミュニケーションな

どの就職に必要な知識も習

得できる内容です。

申込期限 9月1日(金)

申 ハローワーク喜多方

☎(22)4111

問 テクノアカデミー会津

☎(27)3221

放送大学10月入学生

内容 10代から90代の幅広

い世代、約9万人の学生が大

学を卒業したい、学びを楽し
みたいなど、さまざまな目的
で学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・

文学・情報・自然科学など、

約300の幅広い授業科目

があり、1科目から学ぶこと

ができます。

出願期限

○第1回 8月31日(木)

○第2回 9月20日(水)

問 申 放送大学福島学習セ

ンター

☎024(921)7471

お知らせ

無戸籍者に関する相談

内容 戸籍に記載がなく、各

種行政サービスを受けるこ

とができないなどでお困り

の方、また困っている方をご

存じの方は、法務局および市

区町村の戸籍窓口にご相談

ください。※詳細は法務省の

ホームページをご覧ください。

問 市民課 市民窓口班

☎(24)5225

福島地方事務局若松支局

☎0242(27)1498

日本年金機構から「短縮」の
黄色い封筒が届いた方へ

内容 老齢年金を受け取る

ためには資格期間が原則と

して25年以上必要でしたが、

8月1日からは、資格期間が

10年以上あれば老齢年金を

受け取ることができるよう

になります。

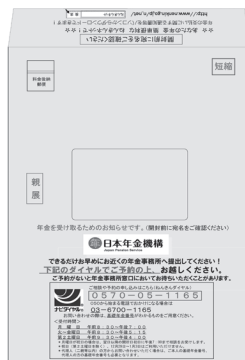
該当の方には、日本年金機

構から順次年金請求書(短縮

用)が黄色い封筒で送付され

ますので、手続きを行ってく

ださい。



問 市民課 市民窓口班

☎(24)5226

ねんきんダイヤル

☎0570(05)1165

伊能大図パネル展

内容 友好都市の千葉県香

取市が伊能忠敬没後200

年記念事業として、香取市所

有の伊能大図原寸複製パネ

ルを7分割して友好団体な

どに貸し出す「伊能大図パネ
ル全国派遣事業」を実施して
います。

市では、東北部のパネル

を展示します。入場は無料で

す。

日時 7月20日(木)～8月

18日(金)(土・日・祝日を除

く午前8時30分～午後5時

15分)

場所 市民ロビー(ホール棟

1階)

問 企画調整課 企画調整係

☎(24)5209

改正育児・介護休業法が
スタートします

内容 法律が改正され、10月

1日から最長2歳まで育児

休業の再延長が可能となり

ます。これに伴い、各事業所

において10月1日までに改

正内容に沿った就業規則の

変更が必要です。

事業主・労働担当者向け

説明会を県内4会場で開催

します。詳しくは福島労働局

ホームページをご覧ください。

問 福島労働局雇用環境・均
等室

☎024(536)4609

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

7月16日(日)～25日(火)

夏は、暑さや行楽などによる疲労、夏の開放感による無謀運転などの増加によって交通事故の多発が予想されます。交通安全意識を高め、交通ルールへの遵守を習慣づけましょう。

スローガン 「交通ルール 守れるぼくは 金メダル」

運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止 ～事故にあわない、おこさない～

運動の重点 1. 歩行中・自転車乗用中の交通事故防止 ※福島県自転車安全利用五則を守りましょう。

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルール・マナーを守る
- ⑤被害軽減のためヘルメット着用

2. 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

3. 飲酒運転の根絶

問 生活防災課 市民生活係 ☎(24)5208



肝炎ウイルス検査を

受けましょう

肝炎ウイルス検査

日本の肝炎(ウイルス性肝炎)の持続感染者は、B型が110万～140万人、C型が190万～230万人存在すると推定されています。

しかし、感染時期が明確ではないことや自覚症状がないことが多いため、適切な時期に治療を受ける機会がなく、本人が気づかないうちに肝硬変や肝がんへ移行する感染者が多々存在しています。

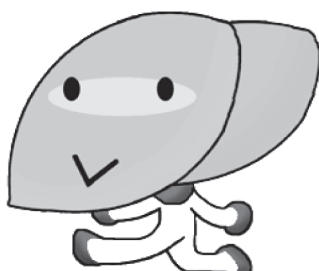
対象者 平成30年3月31日時点で40歳になる方
検査内容 B型肝炎・C型肝炎ウイルスへの感染の有無の検査

検査方法 血液検査

検査料 無料

受診方法 対象の方へは6月に検診案内と問診票兼受診券を郵送しました。検診案内を参考に集団検診か施設検診(医療機関)のどちらかを受診してください。受診の際は、必ず問診票兼受診券をお持ちください。

7月28日は**日本肝炎デー**



問 保健課 健康推進室 ☎(24)5223

※41歳以上の方で過去にこの検診を受けたことがない方は、一部自己負担で検診を受けることができますので、お問い合わせください。

お酒の適量はどのくらい?

「健康日本21」では「適正飲酒量」は1日平均アルコールで20g程度であると言われています。

過度の飲酒は、アルコール性肝炎などの肝臓病や糖尿病、がんやうつ病、アルコール依存症など、重大な健康障害を引き起こします。適正飲酒量を守ることが大切です。

●妊娠中の飲酒は胎児へ影響を及ぼし、成長を妨げることがあります。

●未成年者は、精神的・身体的に発育途上にあるため、未成年者飲酒禁止法で飲酒が禁じられています。

1日あたりの適量の目安 (純アルコール20g換算)

	ビール
	中ビン1本(500ml)
	日本酒
	1合(180ml)
	ワイン
	グラス2杯(240ml)
	ウイスキー
	ダブル1杯(60ml)

※成人男性の場合の目安です。女性や高齢者では、これより少ない量になります。